

▶南三陸町本庁舎
(平成29年9月3日開庁)



▶被災した市街地の状況



▶多久市職員が担当して開催された復興事業に関する会議



南三陸町の津波による被害は、死者数620人、行方不明者数211人。
また、町内の61.94%もの住宅が半壊以上の被害を受けました。(平成30年12月現在)

(写真提供：南三陸町)



災害に対する取り組み

近年、全国各地で自然災害が増加しています。災害から身を守るために、事前の備えが必要です。普段から家族と話し合う場を持ち、備えておきましょう。

くわしくは、市のホームページから下記①～③をご確認ください。

①危険箇所を把握しておく。



②指定避難所や避難経路を確認しておく。



③災害の恐れがあるときは、防災情報や気象情報を積極的に入手する。



▲多久市防災 web



▲QRコード

あの震災から8年でここまで復興でき、非常に感慨深いです。多久市のみなさんの真心と復興への想いは、しっかりと届いています。万が一に備えて、備蓄をしておきましょう！家庭であれば3日～1週間分、企業は社員分を自安にすると良いでしょう。また、いざという時に助けあえるよう日頃から近所付き合いを大事にしましょう！



問い合わせ 防災安全課 ☎75-2181

南三陸町（宮城県）
佐藤 仁 町長